# TimeViewer264 マニュアル

最初にインストール手順書に従い、インストールを行ってください。

# ・プログラムの実行前に

インストール手順書に従い、インストールを行ってください。

また、以下の図を参考にしてプログラム起動の前に関連機器をパソコンに接続してください。

# 撮影モードの機器



再生モードの機器接続



## ・モード選択

デスクトップ上の TimeViewer264 アイコンをダブルクリックすると、モード選択画面が表示されます。

FimeViewer264
起動モードを選択してください。 撮影モードの場合、空き容量が2GB以上あるハードディスクドライブの接続を確認してください。
重要!! 初回の起動前に右のフィルタ登録ボタンを押下して、フィルタ登録を行ってください。 登録画面で登録ボタンを押下して終了ボタンを押してください。 フィルタ登録

インストール手順書でフィルター登録を行っているはずですので、目的に従い『撮影モード』あるいは「再生モ ードのいずれかをクリックしてください。リース契約の場合は、リース期間表示ダイアログが表示されます。

TimeViewer264
このプログラムは   〇〇〇大 〇〇〇〇〇 様   にリースされています。   リース期間: 2015/04/30   なお2年契約の場合、リース期間終了後に
無償譲渡されます。 OK

OK ボタンをクリックすると、各モードの画面が表示されます。

・撮影モード

※重要:長時間撮影を行う場合は、撮影中にパソコンが自動的にシャットダウンしないように設定してください。 方法については、『インストール手順書』を参照してください。

撮影モードを選択すると、2つのTimeViewer264 プログラムが立ち上がります。ただし、画面上の同じ位置に 立ちあがりますので、意識する必要はありません。

ビデオカメラ等の撮影機器が正しく接続されていれば、プログラム右上部の領域にビデオカメラのファインダー と同じ画像が表示されます。ただし、解像度等を調べるために、表示まで数十秒かかる事があります。

撮影モードの画面イメージは下図のようになります。(デモとしてパソコンデスクトップを表示)

-	TimeViewer264 - 識別番号:8064	×
00:00:00     録画    辞画(停止 終7     錄不     錄画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要)     C%184-1 GB     (10秒ごとに更新します)     再生用フォルダー指定     [CopyProtection: コピー可]     Source: HDM[[Fromat: 1080]     人力解像度が変更されました。しばらくお待ちください     Source: HDM[]     べつ解除度が変更されました。しばらくお待ちください     Source: HDM[]     でのま: 1080p]     設立では、HDM[]     しう前 1分後     10分前 10分後     20分前 20分後     1時間前 10時間後     20号間前 20時間後     4時間前 10号間後     4時間前 10号間後     30日前 30日後     最新のSS	<complex-block></complex-block>	

撮影のためには、左上のリストボックスから録画用ドライブを選択して録画ボタンを押すだけです。

これにより選択したドライブの直下に録画用フォルダが作成されます。フォルダ名は、撮影開始時間を元に自動 的に決められます。命名形式は、『REC\_yyyy\_mm\_dd\_hh\_mm\_ss』です。yyyy、mm、dd、hh、mm、ssには 西暦の年月日日時分秒の数字が入ります。

このフォルダ名は、録画が終了したら変更して構いませんが、フォルダ内のフォルダおよびファイル名は、変更 しないでください。整合性が保てなくなります。

なお一つの録画ファイルの長さは約5分です。2つの TimeViewer264 プログラムにより4分30秒ごとに撮影 されます。

撮影終了には、録画停止ボタンをクリックしてください。次に録画が可能になるまで数十秒かかります。

撮影中は、プログラム右上部には撮影対象が表示されています。ただし、これは実際の状態に比べて数秒遅れて の画像である事にご注意ください。これは動画の圧縮処理に時間がかかるためです。

すなわち、顕微鏡を通しての撮影の場合、TimeViewer264上の画像を元にピント合わせや位置合わせは、非常に困難ですので、これらの操作は対眼レンズを通して行う事をお勧めします。

またビデオカメラのピントと対眼レンズを通したピントがずれないようにご注意ください。

動画の圧縮処理は重いため、プログラム画面上に表示される映像が一時的に停止したり、(その反動で)早送りさ れるように見える事がありますが、再生時には正しく表示されます。

撮影中、プログラム右下部には撮影開始時点の静止画像が表示されます。この静止画の撮影は1分ごとに行われ ます。必要に応じて、プログラム左下部の時間の相対移動ボタンで、例えば1時間前の画像を表示させる事が出 来ます。

まれにですが、撮影中プログラム右上部が灰色になり、画像が表示されていない事があります。これは2つの TimeViewer264 プログラムの内、撮影を行っていないプログラムが前面に来たために起こります。撮影自体は 正常に行われています。一定時間で正常に戻りますが、タスクバーの TimeViewer264 をクリックして前面背面 を変更することで直す事が出来ます。

なお、録画用ドライブの空き容量が 200MB を切ると自動的に撮影が終了されますのでご注意ください。

※撮影モードは、2つの TimeViewer264 プログラムを連携させているので、安全のため、他のアプリを使用しないようにしてください。

再生は再生用フォルダボタンをクリックして、録画したフォルダを選択することで行います。

再生にあたっては、以下の事柄にご留意ください。

- 1. 一つの録画ファイルの長さは約5分です。2つの TimeViewer264 プログラムにより4分30 秒ごとに撮影 されています。
- 2. 動画の圧縮にかかる処理時間をプログラム側で知る方法がないため、表示されている時刻と実際に起こった 時刻は一致しません。(表示時間は1秒程度早いと思ってください。時計を撮影したならば、表示時刻が 00:00:00 ならば映っている時計は 00:00:01 を表示していると予測されます。)
- 3. 同じ理由で前後の撮影データの位置合わせは完全ではありません。最大で1秒近く前後にずれる事がありま す。ただし通常再生で気になることはまずないと思います。なお、このずれは累積しません。
- 4. 再生モードのプログラムは、ファイルを 20 回開くごとに再起動します。お使いのパソコンのスペックによっては一時的にプログラムが消えたように見える事がありますが異常ではありません。
- 5. 早送り時の時刻表示はあくまで目安です。

再生モードには、以下の機能があります。

- 再生(複数の再生速度を選択可能)
- 相対時間によるシーン移動
- 時間バーのクリックによるシーン移動
- スケール情報登録
- 時刻情報(及び登録されていればスケール情報)の表示
- 指定位置を中心にしたシーン拡大
- 各シーンの静止画撮影
- 各シーンのブックマーク
- 範囲を設定してのタイムラプス再生およびタイムラプス撮影

次ページから各機能の説明を記します。

# 再生機能

TimeViewer264の再生速度は、通常速度の再生以外に 0.1 倍・0.5 倍・5 倍・10 倍が選択できます。(下図参照)

	TimeViewer264
2014_03_23_04_42_11.mp4         00:03:19           録画         録画/停止         終了	
参画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要) C ¥ 135.4 GB D ¥ 58.2 GB (10秒ごとに更新します) A 生用フォルダー指定 D ¥ REC_2014_03_14	
<ul> <li>最初のSS</li> <li>プシウマーク</li> <li>2014/03/14 14:54:36:000-id0</li> <li>2014/03/24 07:53:59:233-id3107</li> <li>20分前 20分後</li> <li>10号間前 16号間後</li> <li>20号間前 28号間前後</li> <li>4時間前 16号間後</li> <li>20号間前 12号間後</li> <li>1日前 1日後</li> <li>1回間前 12週間後</li> <li>30日前 30日後</li> <li>道加 表示 肖印珠</li> <li>全肖明余</li> </ul>	x01       x05       再生       停止       早送りx5       早送りx10       最大再生速度:x100       スケールを表示しない       」 <ul> <li>アレームレート: 30</li> <li>アレームレート: 30</li> <li>アボ</li> <li>マオルダ表示</li> </ul> <ul> <li>2014/03/14</li> <li>14:49:41</li> <li>アボ</li> <li>マオルダ表示</li> </ul> <ul> <li>2014/03/14</li> <li>14:49:41</li> <li>アボ</li> <li>マオルダ表示</li> <li>マオルダ表示</li> </ul> <ul> <li>2014/03/14</li> <li>14:49:41</li> <li>アボ</li> <li>マオルダ表示</li> <li>マオムラブス範囲未設定</li> <li>(提続再生)</li> <li>アボ</li> <li>マオムラブス範囲未設定</li> <li>(提示)</li> <li>2014/04/10 02:05:11</li> <li>マノト:範囲跡に</li> <li>2014/03/14</li> <li>14:49:41</li> <li>アボ</li> <li>(日本355:49)</li> <li>(26 days 11:15:30)</li> <li>(2014/04/10 02:05:11</li> <li>(14:03:207:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:05:</li></ul>

相対時間によるシーン移動は3種類あります。5秒・1秒・1フレーム(30分の1秒)といった短い移動、1分から30日および最初と最後といった予め決まった間隔の移動、1秒から24時間の間で間隔を自由に決めての移動があります。

	TimeViewer264	×
2014_03_23_04_42_11.mp4 00:03:19 録画 録画(停止 終7		
(10秒ごとに更新します) 再生用フォルダー指定 D¥REC_2014_03_14		
最初のSS 「分前 1分後 20分前 10分後 20分前 20分後 1時間前 18時間後 20時間前 29時間後	2014/03/23 04:45:30         ×0.1       ×0.5       再生       停止       早送り×5       早送り×10       最大再生速度:×10.0       スケールを表示しない         全画面       5秒       -1秒       -1Frame       +1Frame       +1秒       +5秒       鼻輻バー       下部・       スケール登録         通常/拡大       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ・       ●	■ 静止画撮影 静画面 2ォルダ表示 てください こつい / 00 / 00 000 € 11
48寺間前     48寺間後       88寺間前     98寺間前       1日前     1日後       1辺間前     1辺間後       30日前     30日後       道加     表示       資助除       全前以除	2014/03/14 144941     ()            タイムラブス範囲未設定(撮影範囲全体)	2:05:11         セット:範囲終了           2:05:11         セット:範囲終了           2:05:11         空ット:範囲除了           2:05:11         空ット:範囲保存           範囲セット         範囲セット           2:16:57         前明除
	23722-3601	

# 時間バーのクリックによるシーン移動

TimeViewer264の再生画面には2つの時間バーがあります。

上のバーが撮影時間全体を表すバー、下のバーが設定された時間範囲を表すバーです。(時間範囲設定を行っていなければ撮影時間全体です)

時間バー上にマウスのカーソルを置くと、その少し上にその位置に相当する時間が表示されます。そのままクリ ックすれば、その時間シーンに移動します。

<	TimeViewer264
2014_03_22_06_07_41.mp4     00:03:01       録画     録画停止     終了 <b>録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要)</b> C:¥:135.4 GB	
D¥582 GB (10秒ごとに更新します) 再生用フォルダー指定	
D¥REC_2014_08_14	
▲オルのCC (-ブックマーク)	2014/03/22 06:10:42
〒1分前 1分後 2014/03/14 14:54:36.000-id0 2014/03/24 07:53:59.233-id3107	×0.1     ×0.5     再生     (停止     早送り×10     最大再生速度:×10.0     スケールを表示しない     ●       全面面     -15h
10分前10分後 20分前20分後 1時間前1時間後	
28寺間前 28寺間後	2014/03/14 14:49:41 K<
_1日前 _1日後 1週間前   1週間後   < >>	
30日前 30日後 道加 表示 削除	セット:範囲開始。2014/03/21 18:18:54 << 0 days 11:56:48 /   days 04:28:00 >>> 2014/03/22 22:41:54 セット:範囲除了 ま注意では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ目的目前」では、「たけ」では、「たけ」では、「たけ」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」では、「たけ」」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」では、「たけ」」」」では、「たけ」」」」では、「たけ」」」」では、「たけ」」」」」では、「たけ」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」
	通販用生     (停止     (停止     (停止     (前シーン     (次シーン     間隔×0.5     間隔×2     2014 03 22 06 56 28 -> 2014 03 22 14 33 4     範囲セット       フォルグ表示     ※範囲外のシーンへ移動可能     ※範囲外のシーンへ移動可能     (日本)

TimeViewer264の再生機能でスケール情報を登録するには、あらかじめメモリ付きスライドグラスなどを撮影しておく必要があります。

登録は再生に使用するパソコンに、動画の解像度(縦横の画面大きさ)ごとに保存されます。

再生画面で、スケール登録画面ボタンをクリックしてください。表示されるスケール登録画面でスケールの名称、 表示されるスケール記述、長さを登録します。長さは、画面上の2点をクリックする事で行います。



<ul> <li>スケール登録 / 変更 / 削除</li> <li>新規:リストボックスの"_新規登録"を選択</li> <li>変更:リストボックスから変更したいスケールを選択</li> <li>削除:リストボックスから削除したいスケールを選択</li> <li>新規あるいは削除ならば、[名称]と[表示]に入力。</li> <li>長さのセットは、表示されている画像の2点をクリックする事で行う。</li> <li>それぞれを設定後、『登録』ボタンあるいは『変更』ボタンをクリック。</li> <li>削除は、リストボックスから選択後、『削除』ボタンをクリックする。</li> </ul>	_新規登錄 100µ 50µ 2014_05_22 100約0 test test01 10	名称: 表示: 長さ: ビデオサイズ: 1280 X 720
	 *[名称]、[表示]は全角10文字以内(4 *スケールはビデオサイズ(例:1920×108	▲角20文字) ④ ごとに登録されます。   日間じる

再生時には、時刻情報及び登録されていればスケール情報を表示する事が出来ます。情報バーの位置は、上部、 下部、表示しないの3種類から選べます。デフォルトは下部に表示です。

	TimeViewer264	×
2014_03_14_14_24_21.mp4     00:00:00       録画     録画停止     終了       録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要)     C×1354 GB       D×582 GB     0		
(10秒ごとに更新します) 再生用フォルダー指定	<u> </u>	
D¥REC_2014_03_14_SCALE		
↓		
1分前 1分後		·画撮影
10分前 10分後		必表示
	通常表示 ・ 表示部分調整: 中心指定 [中心指定]ボタンを押してから画像の任意の点をクリックしてください	
28時間前         28時間前           48時間前         48時間後	2014/03/14 14:24:21 K< 錄画範囲 0 days 00:00:00 / 0 days 00:00:09 >>> 2014/03/14	14:24:30
8時間前 8時間後 1日前 1日後	タイムラブス範囲未設定(撮影範囲全体)	
	セット:範囲開始 2014/03/14 14:24:21  <<  0 days 00:00:00 / 0 days 00:00:09 >>  2014/03/14 14:24:30 セット:	範囲終了
30日前 30日後 4777 4777 4777 4777 4777 4777 4777 47	連続再生     存止     タイムラブス範囲     通線       連続再生     再生間隔 0 ▼ hour 1 ▼ min 0 ▼ sec     通影範囲全体       SS連続撮影     前シーン 次シーン     間隔×0.5     間隔×2       フォルダ表示     ※範囲外のシーンへ移動可能     1	範囲保存 範囲セット 削除

シーンの拡大は、中心指定ボタンを押してから、動画上の拡大したい中心点をクリックしてください。 その後、コンボボックスから希望の倍率を選択してください。まお、ここでいう倍率は面積比です。

<	TimeViewer264	×
2014_03_21_18_12_11.mp4     00:01:43       録画     録画(停止)     終了       録画用ドライブ指定(2GBは上の空き容量が必要)     C¥135.4 GB       C¥135.4 GB     D¥582.0 GB       (10秒ごとに更新します)     再生用フォルダー指定       D¥REC_2014_03_14     ^	2014/03/21_18:13:54	
<ul> <li>最初のSS</li> <li>プシウマーク</li> <li>2014/03/14 14:54:36:000-id0</li> <li>2014/03/24 07:53:59:238-id3107</li> <li>20分前 20分後</li> <li>10分前 10分後</li> <li>20分前 20分後</li> <li>10時間前 10時間後</li> <li>20時間前 20時間後</li> <li>4時間前 40時間後</li> <li>80時間前 30時間後</li> <li>1日前 1日後</li> <li>1辺間前 13週間後</li> <li>30日前 30日後</li> <li>算加 表示 肖II除 全前II除</li> </ul>	×0.1       ×0.5       再生       (停止       早送り×5       早送り×10       最大再生速度:×100       スケールを表示しない         2       一日       -110       -117       +117       117       +117       111         通常/拡大       通常/拡大       -110       -117       +117       +117       +117       -110         通常/拡大       -110       -110       -117       +117       +117       +117       -110         通常/拡大       -110       -110       -117       +117       +117       -117       -117         通常/拡大       -110       -110       -117       -110 </td <td><ul> <li>         、)         ・         ・         ・</li></ul></td>	<ul> <li>         、)         ・         ・         ・</li></ul>

## 各シーンの静止画撮影

静止画撮影ボタンをクリックする事で、現在表示されているシーンを BMP 画像として保存することが出来ます。

その下のフォルダ表示ボタンをクリックすると、保存フォルダを開く事が出来ます。

なお静止画像ファイルの名称は、表示時刻(西暦年月日日時分秒ミリ秒)+動画ファイル ID+ズーム倍率から自動 的に決まります。例えば 2014\_03\_21\_11\_59\_59\_333-id1200\_Zoom10X.bmp と言うファイル名は、2014 年 3 月 21 日 11 時 59 分 59.333 秒ファイル ID1200、ズーム倍率 10 倍の静止画を意味します。

同じファイル名の静止画を撮影した場合は、上書きされますのでご注意ください。(ズームで場所を変えて撮影したい場合は、例えば1フレーム前後に移動すれば別名で保存されます。)

<	TimeViewer264
2014_03_21_18_12_11.mp4       00:01:43         録画       録画(停止)       終了          録画用ドライブ指定(2GBは人上の空き容量が必要)          C¥:135.4 GB       0       0         D¥582 GB       0       0         (10秒ごとに更新します)       再生用フォルダー指定         D¥REC_2014_03_14       0	
最初のSS     ブックマーク       1分前     1分後       2014/03/14     14:54:36:000-id0       20分前     20分後       20分前     20分後       1時間前     10号間後       20時間前     20号間後       1日前     1日後       1週間前     130目前       30日前     30日後       量加     表示       前期除     全削除	x01       x05       再生       (停止       早送りx5       早送りx10       最大再生速度:x100       スケールを表示しない

## 各シーンのブックマーク

再生モードでは特定のシーンをブックマークとして保存し、再び表示する事が出来ます。

ブックマークの追加ボタンを押すと、そのシーンのブックマークが追加されます。 ブックマークされたシーンを 表示するには、ブックマークリストから選択し、表示ボタンを押してください。

同様にリストから選択して削除ボタンを押せば、そのブックマークは削除されます。すべてのブックマークを削除するには全削除ボタンを押してください。

ブックマークリスト上の表示名は、表示時刻(西暦年月日日時分秒ミリ秒)+動画ファイル ID で表されます。例 えば 2014\_03\_21\_11\_59\_59\_333-id1200 と言うブックマークは、2014 年 3 月 21 日 11 時 59 分 59.333 秒ファイ ル ID1200 を意味します。

	TimeViewer264
2014_03_22_06_07_41.mp4         00:03:01           錄画         錄画停止         終了	
録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要) C%:185.4 GB D%:582 GB (10秒ごとに更新します) 再生用フォルダー指定 D¥REC_2014_03_14	2014/03/22 06:10:42
<ul> <li>最初のSS</li> <li>1分前</li> <li>1分前</li> <li>1分後</li> <li>20分前</li> <li>20分前</li> <li>20分前</li> <li>20分前</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <li>20分前</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <li>20分荷</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <li>20分荷</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <li>20分荷</li> <li>20分前</li> <li>20分荷</li> <l< td=""><td>×0.1       ×0.5       再生       停止       早送り×5       早送り×10       最大再生速度:×100       スケールを表示しない       ・</td></l<></ul>	×0.1       ×0.5       再生       停止       早送り×5       早送り×10       最大再生速度:×100       スケールを表示しない       ・

再生モードでは、時間範囲を決めてタイムラプス再生ならびにタイムラプス撮影が行えます。

時間範囲を決めない場合は、録画範囲全体のタイムラプス再生ならびにタイムラプス撮影になります。

範囲の設定は、上下の時間バーのうち、下の時間バー下にある『セット:範囲開始』ボタンと『セット:範囲終 了』ボタンをクリックする事で行います。

	TimeViewer264
2014_03_22_06_07_41.mp4 00:03:01	
錄画 錄画停止 <b>終了</b>	
録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要) ○¥1354 GB D¥582 GB	
(10秒ごとに更新します) 再生用フォルダー指定	
D¥REC_2014_03_14	
< > 最知のSS (」ブックマーク――――」)	2014/03/22 06:10:42
1分前         1分後           10分前         10分後	x0.1     x0.5     再生     停止     早送りx10     最大再生速度:x10.0     スケールを表示しない     ゴ       全画面     -5秒     -1秒     -1Frame     +1Frame     +1秒     +5秒     情報バー     下部 マ     スケール登録画面     フォルダ表示
20分前 20分後	通常ノ拡大 通常表示 ▼ 表示部分調整:中心指定 [中心指定]ボタンを押してから画像の任意の点をクリックしてください
16寺間前 16寺間後	2014/03/22 06:15:39
28時間前 28時間後 48時間前 48時間後	2014/03/14 14:49:41
88寺間前 88寺間後	
1週間前 1週間後   < > > 30日前   30日後   _ 追加 ] 表示 ] 削除 ]	セット:範囲開始 014/03/21 18:18:54 (く 0 days 11:56:48 / 1 days 04:28:00 >>) 2014/03/22 22:41:5 セット:範囲終了 タイムラブス範囲
	連続再生     再生間隔 □ ▼ hour □ ▼ min □ ▼ sec     通影範囲全体     本     範囲保存       SS連続撮影     「停止     前シーン 次シーン     間隔×0.5     間隔×0.5     間隔×2     2014 03 22 06 51 20 -> 2014 03 22 16 57     本     前助
	2ォルダ表示 ※範囲外のシーンへ移動可能

#### タイムラプス再生およびタイムラプス撮影

TimeViewer264の再生モードは、時間間隔を1秒から10日の間で自由に選択した上でのタイムラプス再生ならびにタイムラプス撮影がか出来ます。

そのためには、まずタイムラプス再生範囲を設定してください。設定がない場合は、録画された全体を再生範囲 とみなします。(範囲を設定の項目を参照してください。)

次に時間・分・秒の3つのコンボボックスの値を決めてください。既定値は1分です。

なお、ここで決めた時間間隔を用いて『前シーン』ボタン、『次シーン』ボタンをクリックすれば、シーンの相 対移動も可能です。この場合、設定範囲の外への移動も可能です。

また、『間隔×0.5』ボタンと『間隔×2』ボタンをクリックすると、時間間隔を 0.5 倍あるいは 2 倍に変更でき ます。これをうまく使えば、長時間録画の中から『変化』が起きた場所を効率的に探せるでしょう。

次にタイムラプス再生について説明します。

範囲と再生間隔を設定したら、『連続再生』ボタンを押す事でタイムラプス再生が始まります。ただし、現在表示されているシーンが範囲の開始時刻と異なる場合、範囲の開始から始めるか、それとも現在位置から始めるか を確認するダイアログが表示されます。

現在位置から始める場合は、範囲開始時刻より前であってもタイムラプス再生が始まりますが、範囲終了時刻よ りも後の場合、結果的になにもおきません。(範囲終了時刻を超える事がタイムラプス再生の終了条件)

再生を途中で終了する場合は、停止ボタンを押してください。

次にタイムラプス撮影について説明します。

範囲と再生間隔については、タイムラプス再生と変りません。『SS 連続撮影』ボタンを押す事でタイムラプス撮影が始まります。この場合は、現在の表示時刻がいつであっても設定された範囲の開始から撮影を行います。

そして停止ボタンを押すか、あるいは範囲終了時刻を超えた時点で撮影が終了します。

撮影した画像は、『SS 連続撮影』ボタンの下の『フォルダ表示』ボタンを押す事で撮影されたデータの入ったフ オルダが確認出来ます。もしお使いのパソコンのディスプレイのサイズが小さく、フォルダ表示ボタンが見えな い場合は、静止画撮影ボタンの下のフォルダ表示ボタンから該当のフォルダを探してください。(後述のデータ構 成の項目を参照してください。)

タイムラプス撮影データの入ったフォルダは、自動的に作成され、命名形式は、『REC\_yyyy\_mm\_dd\_hh\_mm\_ss』です。yyyy、mm、dd、hh、mm、ssには西暦の年月日日時分秒の数字が入ります。

また、タイムラプス静止画は1から始まる連番が名称になります。(すなわち1.bmp、2.bmp・・・)

2014_08_22_06_07_41.mp4     00:03:01       録画     録画(序止       録画     録画(字上       録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要)       C:4:1354 GB       D*1592 GB	
録画 録画停止 終了 録画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要) C本1854 GB D本1802 GB	
移画用ドライブ指定(2GB以上の空き容量が必要) C%1854 GB D%4082 GB C%1854 GB D%4082 GB C%1854 GB C%1755 GB C%1855 GB C%185	
	1
再生用フォルダー指定       DXREC 2014 03 14	
2014/03/22_06:10:42	M. and
最初のSS     「ブックマーク     「シックマーク     「     マックマーク     マッマーク     マックマーク     マッマーク     マーク     マーク	形 
10分前     10     10     10 <t< th=""><th>7</th></t<>	7
20分前 20分後 20分後 通常表示 ▼ 表示部分調整:中心指定 [中心指定]ボタンを押してから画像の任意の点をクリックしてください	
18時間前 18時間後 2014/03/22 06:15:39	
20时前期 20时前按 2014/03/14 14:49:41 <<	<u>11</u>
88寺間前 88寺間後	-
	_
1週間前 1週間前 注意物「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「まテ」 当時の「なりに範囲開始」2014/03/21 18:13:54  <<  0 days 11:56:48 / / I days 04:28:00 >>  2014/03/22 22:41:54 セット:範囲開始」	ר קי
30日前 30日後 20/0 30/1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	  保存
取利1033         上日の         「         「         「         「         「         「         」         1000000000000000000000000000000000000	ゼット 除

この項目では、録画されたフォルダ内のデータ構成について説明します。

まず撮影モードでは、選択したハードディスクドライブの直下に以下のようなフォルダが作成されます。

REC\_YYYY\_MM\_DD\_HH\_mm\_SS (YYYY、MM、DD、HH、mm、SS はそれぞれ西暦年月日日時分秒)

さらに、その直下には各種データを保存するためのフォルダが複数作成されます。

REC\_YYYY\_MM\_DD\_HH\_mm\_SS

ini	各種設定情報が格納されます
  — jpg	1分ごとの静止画像が格納されます。
— mp4	長さ5分の動画ファイルが格納されます。
∣ ∣— timelapse	再生モード時に、タイムラプス画像用フォルダを格納

フォルダ "REC\_YYYY\_MM\_DD\_HH\_mm\_SS" については、撮影終了後名前を変更してもかまいませんが、その中のフォルダおよびファイルについては名前を変えたり編集削除を行わないでください。再生出来なくなります。

次に再生モード起動後のフォルダ構成について説明します。

再生モードで、録画フォルダを最初に開いた際、"error\_info"という名前のフォルダが追加されます。また、"ini "フォルダに幾つかのファイルが追加され、構成は以下のようになります。

#### REC\_YYYY\_MM\_DD\_HH\_mm\_SS

I.

—	error_info	各動画ファイルを開こうとした際のエラー情報を格納します。
 	ini	各種設定情報が格納されます
 	jpg	1分ごとの静止画像が格納されます。
 	mp4	長さ5分の動画ファイルが格納されます。
  —	timelapse	再生モード時に、タイムラプス画像用フォルダを格納